

女性部ニュース

「いのち輝かせて」

「復元納棺の現場から」に参加して

南牧支所女性部 吉澤 美秋

2年前より講演を予定しておりましたが、コロナ禍のため実施できず、やっと講演してくださる運びとなり、当日は70名ほどの参加者が集まりました。

復元納棺師とは、まずどんな仕事なのだろうかと思いました。話を聞いて、大変な仕事だと思いました。笹原先生の東日本大震災でのボランティアのお話を聞いて、参加者が涙する姿もあり、先生から「ティッシュ用意してもらおうの忘れちゃった」など笑いながら話す場面もありました。

「人は2度死ぬんだよ」と何かどこかで聞いたような……1度目は生命が終わるとき、2度目は皆の記憶から無くなるときだそうです。大切な人が亡くなっても、記憶に残っていればいつまでも死なないんだと思いました。

死は誰にも訪れます。正しく知って正しく準備して対応できる自分であることが大切です。日々の生活

を一生懸命生きて「ありがとう」と心を込めて感謝の気持ちを出して言うことが大事だと教えていただきました。亡くなった人との関わり方や、その家族への関わり方も学ぶことができました。とても良い時間をありがとうございました。

